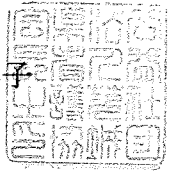


令和2年2月28日

自民党茨城県連会長  
梶山 弘志様

茨城県看護連盟  
会長 山本かほる  
公益社団法人  
茨城県看護協会  
会長 白川 洋子



## 新型コロナウイルス感染症予防対策に伴う緊急要望

日頃より看護協会・看護連盟の運営に際しご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般、新型コロナウイルスの感染症拡大が世界的に流行しつつある現在、茨城県においても県民の生活や安全な医療を提供することが、以下の事項について喫緊の課題であります。

1. 県内の医療機関より医療用マスクが不足しており、災害備蓄用を使用しても余裕がないとの声があり、マスク等の不足による院内感染の危険性があることから早急にマスク等の確保を働きかけて頂きたい。
2. 学校休校の措置に伴い、子育て中の職員の欠勤により診療報酬上の減算と共に病院運営が困難となることが予測されます。このような状況下での医療職の不足により、医療施設の経営悪化を来たさないよう特段の措置を高めるよう働きかけて頂きたい。

つきましては、県民の命を守るため日夜、最前線で従事している看護職員はじめ医師、医療従事者等の安全を確保する観点から、早急に国へ提言していただくよう強く要望をいたします。

なお、参考資料を添付いたします。